



令和4年12月28日  
統合幕僚監部

(お知らせ)

### ロシア海軍艦艇の動向について

令和4年12月27日(火)午後5時頃、海上自衛隊は、男女群島(長崎県)の北西約140kmの海域において、同海域を北東進するロシア海軍スラバ級ミサイル巡洋艦1隻(艦番号「011」)、ウダロイI級駆逐艦1隻(艦番号「543」)、ステレグシチー級フリゲート2隻(艦番号「333」及び「339」)の計4隻を確認した。

その後、27日(火)から28日(水)にかけて、これらの艦艇が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、20日(火)から21日(水)にかけて、対馬海峡を南西進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第4航空群所属「P-1」(厚木)、第4護衛隊所属「さみだれ」(呉)及び第43掃海隊所属「とよしま」(下関)により、情報収集・警戒監視を行った。

スラバ級ミサイル巡洋艦（艦番号「011」）



ウダロイ I 級駆逐艦（艦番号「543」）



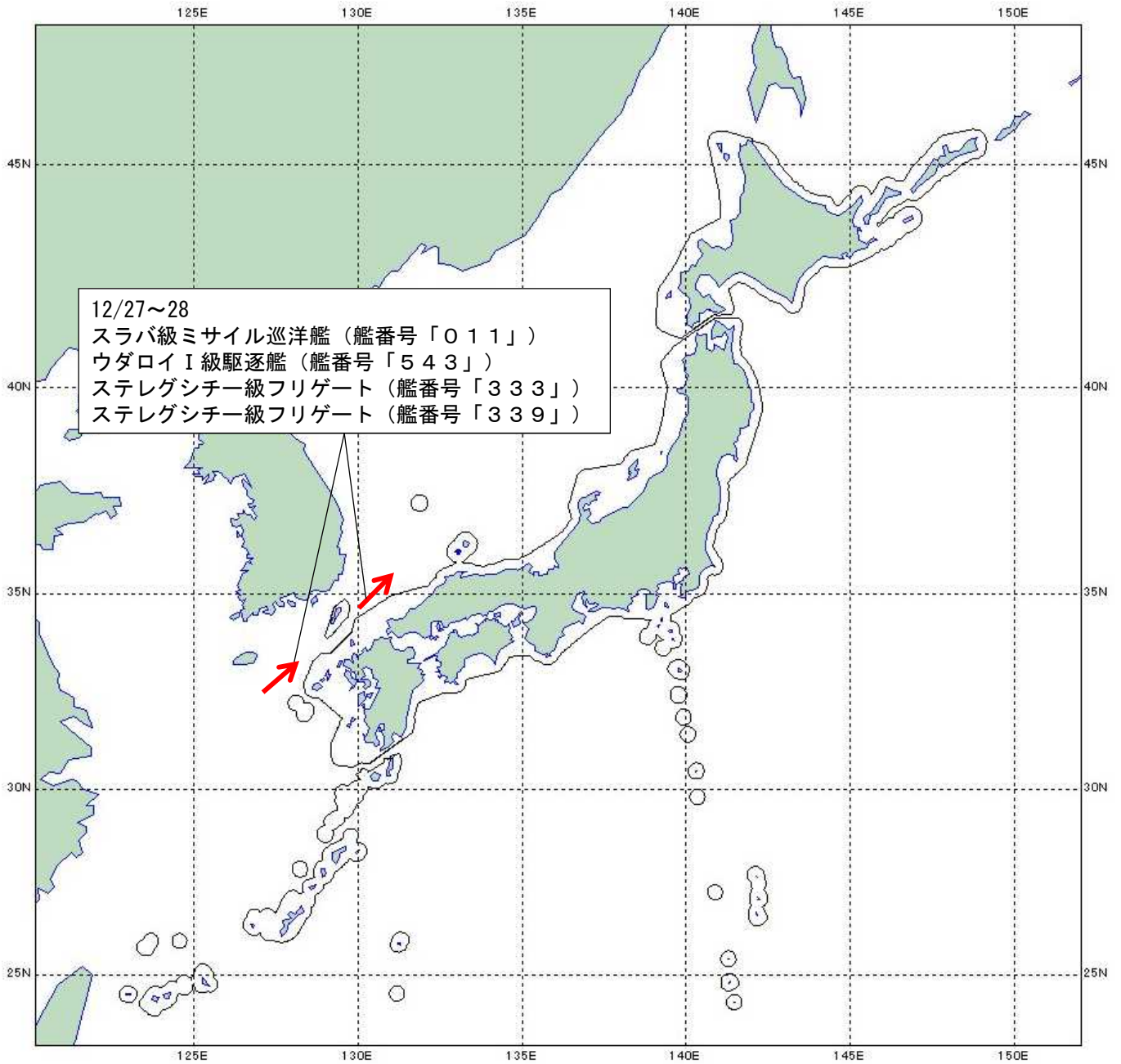
ステレグシチー級フリゲート（艦番号「333」）



ステレグシチー級フリゲート（艦番号「339」）



# 行動概要



→ : ロシア海軍艦艇